

学園だより

発行
社会福祉法人可茂会
障がい者支援施設
可茂学園
〒509-0213 可児市瀬田1648-9
TEL 0574-64-3366
平成24年8月11日 第26号



「入所施設の役割とは」

園長 池田 博子

本年 可茂学園におきましては、初めての一体型指定生活介護事業所「三ツ池ホーム」を開設することとなりました。竣工に際しましては、各関係機関のお力添えまた近隣の皆様方のご支援をいただきましたことは、地域へ第一歩を踏み出したことと併せて大きな喜びとするところであります。これからは、地域に根ざしたホームとして利用者お一人お一人に、寄り添った支援を通して社会参加をしていただき、かけがえのない人生をその人らしく豊かに送っていただけるようお手伝いをさせていただく所存であります。

一方入所施設におきましては、施設から地域移行が主流のなかで入所施設の必要性はあまり議論されてこなかったように思います。入所施設では、自立ができない、加えて特別な場所である等、入所支援に携る立場の者といえましては残念な思いがしてなりません。真に必要とされる方々においては、三六五日、二四時間切れ目のない濃密な支援を受けることのできる入所施設は大切なセーフティネットであります。

施設の中でその人らしく自立される方もあり、障がいのある方が安心して安全に暮らすことのできる場所の選択肢として入所施設はあって然るべきだと思います。施設を必要とする障がい者があることは事実であり、これまで入所施設の果たしてきた役割と意義を発信し、保護者の皆様はもとより係る人達の思いを一つにして入所施設の存続に力を注いでいきたいと思う次第です。

制度は、障害者自立支援法から障害者総合支援法へと移っていきます。障がい者の意思決定支援が明記されましたが、障害者総合支援法が障がいのある方に合った望ましい暮らしが選択できる制度であることに期待したいものです。

今秋には、障がい者スポーツ大会「清流大会」が開催されます。主役は選手の皆さんであります。思いきり輝き、羽ばたいて日頃の成果を充分に発揮していただきますよう心より御健闘お祈りいたします。

新人のあいさつ

可茂学園に就職して

飯島 明美



昨年十月より看護師として勤務しております、飯島です。

私は病院勤務、老人福祉でケアマネジャー

としての経験を持ち、子供二人の母親でもあります。今回の施設で知的障害者の方々の支援にあたり、今までとは異なる「見方」「注意点」「家族の希望」「思い」に対処すべく問題点が、より一層、繊細でデリケートなものであることを痛感しているところです。しかし、医療への希望、決定権は本人、保護者にあり、施設看護師として、保健衛生、健康管理を重点的に行い、更に病气、ケガの時など、保護者、家族の方々と連帯、職員方の力を借りて良いチームプレーを発揮し支えていけるようにしていきたいと思っています。毎日が心豊かに過ごせるよう笑顔で頑張ります。よろしくお願いします。



これからもよろしくお願いします

市橋 香奈



こんにちは。市橋香奈です。グループはあやめグループに、クラブは音楽クラブに入っています。

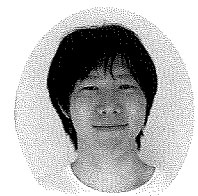
好きなことは、音楽を聞くこと、歌うこと、本を読むこと、食べることです。嫌いな食べ物はありません。好物は、魚と果物です。

苦手なことは…スポーツです。あまり熱心にスポーツ観戦したこともありません…。ですが！学園にはスポーツ好きな方、とくに野球ファンの方が多い…！ということに気づき、最近、野球のルールを勉強中です。カタツムリのような速度でシリシリと進んでいます。学園の皆さんと、早く野球観戦を楽しめるようにしたいなあと思っています。

学園のこと、学園の皆さんのことをもっと知り、よりよい支援ができるよう努力していきます。これからもよろしくお願いします。

新支援員としての抱負

原 和也



この度、四月よりつくしグループに配属となりました。「原和也」と申します。まだまだ、可茂学園に赴任し日は

浅いですが毎日が不安と期待、そして新たな発見の連続です。しかし、早くこの学園の生活に慣れ、利用者の皆さん、そして保護者の方々と諸先輩の職員の皆様に一人の「原支援員」と認められる様、日々精進していきたく思っております。私自身、数回可茂学園での実習を経て、今ここに職員として関われることをとても嬉しく思います。

今はまだ、利用者の方の本当の思いや要望に伝えられない事も多く、「支援の『し』の字」も分かっていない。」という状況です。しかし、先輩方の言葉や利用者の方々の行動から少しずつではありますが、新鮮な「感覚」や新たな「発見」を見つけることが出来ています。これからも、これら一つひとつを自分の力にして、支援員として「自分だけのスタイル」を築いていけたらと感じております。



麦の丘だより

平成18年4月にオープンして早いもので麦の丘は7年目の夏を迎えています。

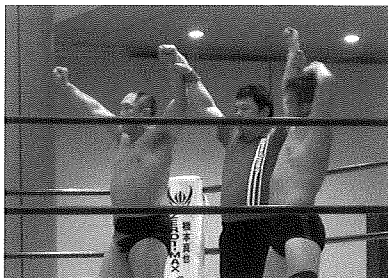
何も出来ない全くの素人の利用者の方達も、今では立派にそれぞれの作業を安心して任せられるまでに成長し、自分の作業に誇りと責任を持って取り組み、一人ひとりがパン職人として活躍しています。そんな彼らの思い、願いはパンを食べた全てのお客さんが“美味しい！”と言ってくれることです。その為に素材、味にこだわり開店当時からの定番のパンに加え随時、新しいパンを提供できるように日々試行錯誤を繰り返し取り組んでいます。毎朝、焼き上げるパンは、菓子パン、惣菜パン、フランスパン、デニッシュ系のスイーツパン、季節の恵みを取り入れたその季節限定のパンなど約40種類！感謝と真心の気持ちを込め一つ一つ手作りで焼き上げています。

現在、店頭販売に加え、地域の皆様の笑顔を願って真心いっぱいの美味しいパンと、元気をお届けに各種イベントや定期的な出張販売に出掛け、活動の場を広げています。

心が温かくなりお腹も満足できる麦の丘のパン、お一ついかがですか。皆様の多数のご来店を心よりお待ちしております。



★「迫力満点のプロレス観戦」★



五臓六腑の前田洋一様より ZERO1主催のプロレスの招待を頂きました。最初は皆さんとても緊張していて利用者の方はプロレスラーの迫力に驚いてみえました。しかし次第に場の雰囲気にも慣れ、プロレスラーの方に「頑張れ！！」「負けるな！！」と声をかけて応援するなど試合を楽しんでみえました。また前田様には寄付金を頂きました。その際、リングに上がらせて頂くなど、貴重な体験をすることが出来ました。リングに上がった利用者の方も「すごかった！！」と、とても興奮してみえました。誠にありがとうございました。



岐阜県共同募金会様のご助成で、

可茂学園園舎が生まれ変わりました。

平成二十三年年度配分事業として、岐阜県共同募金会様より「可茂学園園舎外壁塗装改修工事」へのご助成を賜り、平成二十三年十二月六日に改修工事が完了いたしました。

当施設は、平成三年から知的障がい者福祉サービス事業を実施しておりますが、築二十年を経た園舎の外壁のひび割れや欠け等の経年劣化が顕著となりました。園舎外壁の軽量気泡コンクリートは、

軽量で断熱性、保水性があるなど優れた外壁材ですが吸水性があるため劣化すると雨水が浸み込みさらにもろくなるという欠点があり、放置すれば鉄骨の腐食等二次的被害につながるのではと懸念をしておりました。今回塗装改修工事を施工して、安心を手に入れるとともに、外壁塗装の色の選択も良くと二十年前の新築同様の輝きを取り戻すことができました。

赤い羽根共同募金のご助成に心より御礼を申し上げます。



ケアホーム 三ツ池ホーム完成



可児市の西部に位置する東帷子地区に、当法人としては第1号のそして可児市では初めての知的障がい者のグループホーム・ケアホームである「三ツ池ホーム」を7月14日に新築整備いたしました。

建設用地は昭和30年代に建てられた市営住宅である「三ツ池住宅」の跡地であることから、従来地域で慣れ親しまれていた名前にちなんで「三ツ池ホーム」と名付けました。

建物面積は271.01㎡で利用定員は8名の女性専用のホームです。敷地面積が1,074㎡の広大なスペースであることから、リビングやキッチン、個室をはじめすべての生活空間をゆとりと設計することができ、ゆとりのある空間を確保することができました。

真新しい建物は完成をいたしました。この後は、ソフト面の充実が求められます。

当法人としてははじめてのホームであります。利用する皆さん達が、ホームでの決め事などを話し合い助け合いながら、生活スタイルを形づくっていただければと願っています。そして、その人らしい自立した生活のなかで、自分の願いや希望の実現に向けた場所になったらどんなに素晴らしいことでしょう。また、そのためにスタッフは精一杯お手伝いをしたいと考えています。

ケアホームではあたらしいお友だちとなかよくしたいです。
お料理もやって一人でなんでもできるようになりたいです。



梅田久美子

ケアホームではお料理を作ったり材料のかいものにも行きたいです。
自分の部屋のそうじも皆でつかうお風呂そうじもがんばりたいです。



小川恵美子

ハンドベル部

現在ハンドベル部では、男性利用者9人、女性利用者7人の音楽好きの元気いっぱいなメンバーで活動しています。昨年は老人ホーム施設訪問、夏祭りのオープニング、マーサ21でのふれあいフェア、クリスマス会などで演奏を行いました。練習は一日の中で空いた時間を利用して、約一ヶ月前から行っています。イベントが近づくにつれて、みんな気合が入り、日々音楽を楽しみながら練習に取り組んでいます。また、ハンドベル以外にも太鼓、すず、タンバリンなどの打楽器を使用したり、ダンスも含めた演奏を行い聴いてくださる方の体が自然とリズムにのってしまおうような演奏を目指しています。



先日、美濃加茂市文化会館で開催された岐阜県手をつなぐ育成会にも参加させていただきました。本番は緊張してしまい少々間違えることもありましたが、練習した成果を多くの方に聴いていただき、たくさんの拍手をもらえて嬉しかったです。



学園では月に一度、利用者の方々と共に外へ出て街道のゴミ拾いを行っています。久々利方面、可児ッテ方面の二つに分かれて行います。一人ひとりゴミ袋を持ちタバコの吸殻や空き缶等、様々なゴミを拾い分別して街道清掃終了となります。時々、地域の方とすれ違い挨拶をしたり地域交流を図る

町をきれいに 街道清掃



良い機会となります。利用者の方々も意欲的にゴミ拾いに取り組んでいるので街が綺麗になり良い社会貢献となっています。街道清掃を通し、街を綺麗にする意識を高め、地域交流に繋がっていきたいです。今後も職員一同、利用者の方々と共に頑張っていきたいです。



平成23年度 収支決算書

(単位：千円)

貸 借 対 照 表			
資 産 の 部		負 債 の 部	
	決 算 額		決 算 額
流 動 資 産	139,299	流 動 負 債	10,911
現 金 預 金	84,905	未 払 金	7,160
未 収 金	53,677	預 り 金	2,557
貯 蔵 品	6	前 受 金	1,193
前 払 金	710		
固 定 資 産	765,426	固 定 負 債	33,705
基 本 財 産	411,497	設 備 資 金 借 入 金	0
建 物 (基 本)	410,497	退 職 給 与 引 当 金	33,705
基本財産特定預金	1,000		
その他の固定資産	353,929	負 債 の 部 合 計	44,616
建 物	0	純 資 産 の 部	
構 築 物	8,658	基 本 金	128,261
車 両 運 搬 具	1,290		
器 具 及 び 備 品	5,215	国庫補助金等特別積立金	302,731
建 設 仮 勘 定	262	そ の 他 の 積 立 金	310,569
その他の積立預金	310,569		
その他の固定資産	27,933	次期繰越活動収支差額	118,547
		(うち当期活動収支差額)	46,100
		純 資 産 の 部 合 計	860,109
資 産 の 部 合 計	904,726	負債及び純資産の部合計	904,726

資 金 収 支 計 算 書				事 業 活 動 収 支 計 算 書			
経常活動による収支	収 入	自立支援費等収入	318,887	事 業 活 動 収 入	収 入	自立支援費等収入	318,887
		補助事業等収入	9,188			補助事業等収入	9,188
		生産活動事業収入	13,674			生産活動事業収入	13,674
		経常経費補助金収入	0			経常経費補助金収入	0
		寄付金収入	421			寄付金収入	421
		雑収入	3,243			雑収入	3,243
		受取利息配当金収入	0			引当金戻入収入	0
		経理区分間繰入金収入	51,981			国庫補助金等特別積立金取崩額	27,351
	支 出	経 常 収 入 計	397,397		支 出	事業活動収入計	372,767
		人件費支出	213,994			人件費支出	213,994
		事務費支出	30,287			事務費支出	30,288
		事業費支出	42,888			事業費支出	42,887
よ施設整備に	収 入	借入金利息支出	0	支 出	支 出	減価償却費	36,906
		経理区分間繰入金支出	51,981			徴収不能額	0
		経 常 支 出 計	339,151			引当金繰入	2,586
		経常活動資金収支差額	58,246			事業活動支出計	326,663
	支 出	施設整備等補助金収入	3,910		収 入	事業活動収支差額	46,104
		施設整備等寄付金収入	0			受取利息配当金収入	0
		固定資産売却収入	0			経理区分間繰入金収入	51,981
財務活動による収支	収 入	施設整備等収入計	3,910	支 出	支 出	事業活動外収入計	51,981
		固定資産取得支出	7,805			借入金利息支出	0
		施設整備等資金収支差額	-3,895			経理区分間繰入金支出	51,981
	支 出	積立預金取崩収入	51,981	特別収支の部	収 入	雑損失	0
		その他の収入	0			事業活動外支出計	51,981
		財務収入計	51,981			事業活動外収支差額	0
		借入金元金償還金支出	0			経 常 収 支 差 額	46,105
	支 出	積立預金積立支出	49,000	収 入	収 入	施設整備等補助金収入	3,910
		その他の支出	0			施設整備等寄付金収入	0
		流動資産評価減等による資金減少額等	0			特 別 収 入 計	3,910
当期資金収支差額合計	支 出	財務支出計	51,689	支 出	支 出	国庫補助金等特別積立金積立額	3,910
		財務活動資金収支差額	291			固定資産売却損・処分損	4
						特 別 支 出 計	3,914
	当期資金収支差額合計		54,642		特 別 収 支 差 額		-4
	前期末支払資金残高		73,746	差繰額越の収部支	当期活動収支差額		46,100
	当期末支払資金残高		128,388		前期繰越活動収支差額		69,465
					当期末繰越活動収支差額		115,566
					その他の積立金取崩額		51,981
					その他の積立金積立額		49,000
					次期繰越活動収支差額		118,547

【お知らせ】

社会福祉法人「可茂会」可茂学園の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支決算書について希望される方は、閲覧することができます。お気軽に可茂学園事務室までお問い合わせ下さい。

可茂会役員・評議員・顧問名簿

○理事（評議員を兼務）

任期：平成24年4月16日～
平成26年4月15日

・可児市 藤掛 馨

（理事長）

・池田 博子

（施設長）

・清水 道雄

・奥村 博是

・吉田 陽子

・鈴木 隆道

・美濃加茂市 古溪 義正

・御嵩町 山口 和紀

・八百津町 川合 修吾

○監事

任期：平成24年4月16日～
平成26年4月15日

・御嵩町 鈴木 勝美

・八百津町 吉田 智規

○評議員

任期：平成23年4月1日～
平成25年3月31日

・可児市 渡邊 弘武

・奥村 博淑

・杉山 強一

・白木 勤二

・品川 湊彦

・美濃加茂市 日比野和郎

・御嵩町 小原 悦夫

・長瀬 邦夫

・安藤 昭弘

・七宗町 前島 宗直

○法人顧問

・可児市副市長 佐橋 雅喜

・美濃加茂市副市長 海老 和允

・御嵩町副町長 竹内 正康

◆第三者委員

・千賀 澄子

元可児市民生児童委員

・川合 昭宏

元可児市社会福祉協議会

・伊藤 幸子

雑草の会（知的障がい児者を持つ親の会）会長

・鈴木 勝美

社会福祉法人「可茂会」

・吉田 智規

社会福祉法人「可茂会」

・監事

・吉田 智規

社会福祉法人「可茂会」

・監事

・吉田 智規

社会福祉法人「可茂会」

・監事

・吉田 智規

【敬称略】

ご寄付ありがとうございました

平成23年度分
敬称略 順不同

【寄付金】

（株）三宅設計様
KYB 労働組合様
美濃加茂市社会福祉協力会様
岐阜県共同募金会 NHK 歳末たすけあい様
藤掛病院様
クール喫茶店様

川合昭宏様
山口和紀様
千賀澄子様
白木勤二様
小原悦夫様
水野千春様

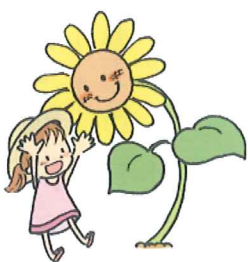
【寄付物品等】

山田輝世 野菜、果物
高村峰子様 スイカ、みかん
千賀澄子様 せんべい
㈱ジェーススタイル様 投てき型消火器
桑畑直喜様 米、野菜
古田義隆様 タオル
里山若葉クラブ様 玉ねぎ
日本ゼネラルフード（株）様 ジュース、菓子
長谷川紀子様 せんべい、もち米
小境電気工事（株）様 缶ビール
梅田実美様 コーヒー、みかん
後藤電気保安管理事務所様 コーヒー
渡辺須磨子様 ゼリー、コーヒー
鵜飼洋子様 菓子
（有）中部プロパン瓦斯商会様 ジュース、みかん
㈱ライン様 菓子
小島孝三様 ゆず
堀一男様 ビール
樋口ちか子様 菓子
小原悦夫様 梨
梅村工業（株）様 梨
宮内和子様 衣類
上之郷中学校様 お茶
瀬瀬繁夫様 せんべい
山岡郁子様 柿
長瀬勉様 飲料水、洗剤、菓子、ハンカチ

小山寺様 もち米
エース薬局広見店様 菓子、石鯪
山田一郎様 柿
花園会様 タオル等
（株）和泉様 コーヒー
長瀬邦夫様 りんご
宮川春子様 もち米など
伊藤幸子様 みかん
東白川村社会福祉協議会様 お茶
池田龍郎様 みかん
川合修吾様 せんべい
安江均様 みかん
堀江米穀店様 のし餅
ニコニコ会様 みかん、花火
夢街道様 菓子
飛濃商事様 もち米
大島政子様 みかん
KYB 労働組合様 ティッシュペーパー
白川町社会福祉協議会様 お茶
蘇南中学校特別支援学級様 銀杏
吉田整備（株）様 ジュース
山田利夫様 みかん
加藤敏明様 トイレットペーパー
生田弘美様 菓子
小口将典様 ファイル
可児市体育連盟様 衣類、タオル

にっこにこ会ボランティア

開園以来お世話になっている「にっこにこ」会の土屋さん、南湖さん、山口さんは月に二回程、利用者の方々のやぶれた洋服、ボタン付け、ズボンの裾直し等をして下さっています。利用者の方々は「服を直してほしいよー」「早く来てくれないかな」と心待ちにしています。その為、「にっこにこ会ボランティアさんがみえました」と連絡が入ると利用者の方々はわれ先にと走って行きます。そして服が直って返って来ると「すごいね」「どうやって直してるのかな」と、とても嬉しそうに話しています。皆の心も温かくして下さっている感じですね。今後もしよろしく願います。



みんなに人気!

生け花・茶道クラブ

月に一度金子先生、小池先生においでいただき、生け花・茶道の体験を行っています。その時期にあった様々な花を選び、全体の配置やバランスを考えて生けたり、茶道を教えて頂いています。始めた当初、利用者の方にとっては初めての体験なので先生方は接し方や教え方など戸惑いや苦労が多かったと思います。しかし何度もやっていくうちに利用者の方は楽しく参加できるようになり、次の指示がなくても自分から手伝いなどができるようになったそうです。それも毎回丁寧に、優しく教えて下さる先生方のおかげです。今では毎回とても大人気のクラブになっています。できた作品は名前を書き込み玄関に飾り、多くの人と見せ合っているみたいです。金子先生、小池先生方には今後も楽しい教室をよろしくお願い申し上げます。



編集後記

以前に比べ最近では近所付き合いがなく、人と人の繋がりが薄れつつあります。しかし昨年の東日本大震災や今年の集中豪雨等で被害を受けた際、現代人が忘れかけていた人の温かさや優しさ、人の強さを知りました。テレビである方が「バリアフリーが全て良いわけではない」と話していました。「それは困っている時に手を貸してくれる人の優しさを感じられなくなるから」と。

現代社会は便利になって人に頼ることが減り、自分で出来る事が増えていきます。人の温かさや優しさは人と接しないと気づかないものであり、感じられないものです。災害が私たちに再度教えてくれた人の優しさ、暖かさを忘れないよう「人との繋がりを大切にしていきたい」と思います。

(佐合真奈)

